

高岡ロータリークラブ



2026/2/5

会長／牧野 明 幹事／坪田 伊歩

No.29

例会日：木曜日 12:30～13:30 創立：1951/11/15

チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 安田 会場監督 点鐘 牧野 会長
国歌斉唱

ロータリーの目的／四つのテスト ゲスト

藤子不二雄 F ふるさとギャラリー 館長 柴田善子様
学芸員 末坂恵美子様
米山奨学生 マリク, アイシャさん

会長報告

■誕生祝

松波広之さん (2/5・66才)
山本玲緒奈さん (2/8)
柳澤剣治さん (2/11・61才)

■皆出席表彰

才高人思さん (22年)
塩崎吉康さん (22年)
金森健祐さん (14年)
四津谷道宏さん (7年)
車 英里さん (4年)
松波広之さん (3年)
中山浩光さん (1年)

■米山奨学生アイシャさんに奨学金のお渡し

…一言挨拶

幹事報告

■2月ロータリーレートは1\$154円 (前月156円)
■卓上⇒『抜萃のつづり その85』熊平雅人著
東京RC会員の熊平氏より拝受

委員会報告

〈 ニコニコBOX 11件 33,000円 〉

牧野会長／柴田善子様、末坂恵美子様、ようこそ高岡RCへ。卓話よろしくお願ひいたします

中野副会長／本日の卓話「ふるさとギャラリーの魅力」柴田様、よろしくお願ひいたします。

坪田幹事／柴田様、末坂様、ようこそ高岡RCへ。本日卓話よろしくお願ひします。

西村君／厚生労働省東海北陸地方医療協議会（富山部会）の同じ委員として月に一度同席させていただく柴田館長、本日の卓話よろしくお願ひいたします。さて1月30日に野村小学校4年生113名を対象とした、のむら商工振興会主催ハンドボール教室を富山ドリームズの皆様の協力のもと開催することができました。感謝いたします。また、当クラブの

チューリップテレビさん、北日本新聞社さんには、取材・報道していただきありがとうございました。柳澤君／柴田館長、末坂様、本日の卓話楽しみにしています。誕生日祝いありがとうございます。

竹中君／先週開催した高岡間税会の利き酒（経済人格付けチェック）には高岡クラブからも10名の方にご参加いただきありがとうございました。総勢33人中、全問正解の一流経済人はわずか5人。その中に高岡クラブから中村さん、金森さん、お2人が見事一流経済人として表彰されました。お世話頂いた「なかやす」さん、ありがとうございました。高岡間税会では新会員を募集中です。消費税を払ったことのある方であれば誰でもOKです。ご入会をお待ちしています。

塩崎君／皆出席祝ありがとうございます。おかげさまで22年在籍できています。これからもよろしくお願ひします。

金森君／皆出席ありがとうございます。

四津谷君／皆出席表彰ありがとうございます。今日の卓話ですが楽しみです。藤子A先生は氷見の曹洞宗光禅寺の息子です。A先生もF先生も漫画のストーリー展開は1話完結で見事な起承転結になっています。禅僧の法話と似ています。両先生は瑞龍寺にも足を運ばれていたそうです。ちなみにウスサマ明王の猪頭天はネズミに耳をかじられたことになっています。ドラえもんと同じです。

車君／皆出席祝い、ありがとうございました！

プログラム

卓話

『 高岡市 藤子・F・不二雄
ふるさとギャラリーの魅力 』
柴田善子 様
末坂恵美子様

高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー（以下「ふるさとギャラリー」）は、2015年12月1日、藤本少年の「まんが家になりたい」という夢を育んだ高岡でオープンしました。

施設は、常設展示室、企画展示室、アートコリドーの3つのエリアで構成しており約410㎡の小さなギャラリーですが、壁面だけでなく中央部に柱を立てての両面展示など、より多くの展示に努めています。

展示室に入ると直ぐの大きなスクリーンでは、藤本先生の子どもの頃の写真や数々の言葉、昭和初期の高岡の様子などが映し出されています。そのスクリーンの前では、藤本先生が中学生の頃に手づくりされた反射幻灯機を再現し、展示しています。

中に進んで行きますと、笑顔の藤本先生の大きな写真が飾ってあります。藤本先生の写真は、川崎市のミュージアムにも全く同じではないのですが飾ってあります。ミュージアムでは、「写真を飾った瞬間、ミュージアムが鼓動を始めたように感じました」とのことでした。まさに「画竜点睛」（最後の大事な仕上げ、ほんの少し手を加えることで全体が引き立つ）ということだったそうです。ふるさとギャラリーでもこのように藤本先生の写真を飾り、12月1日から歩み始めています。

それでは、エリアごとの展示についてご紹介します。

【常設展示室】

・「手塚治虫先生との出会い」「ふるさと高岡」「デビューに向かって」など手づくり冊子『妖怪島』：14歳の時に描かれたのではないかとされている冊子。全116頁肉筆回覧誌『少太陽』：表紙、まんが、絵物語、小説、企画記事、広告など全て手書きの傑作高校生の時に安孫子先生と一緒に描かれた。両冊子とも、ふるさとギャラリーで全てのページを読むことができます。

・「上京」「まんが家 藤子・F・不二雄」「名作まんがの数々」「ドラえもんコーナー」
「藤子・F・不二雄ヒストリー」など

・「まんがライブラリーコーナー」「ギャラリーショップ」「ドラえもん像」

【企画展示室】

・開館10周年記念原画展「はじまり、はじまり、そしてこれから」

第1期：2025年12月1日（月）～2026年3月29日（日）

『ドラえもん』は、1970年1月号から6誌で同時にスタートしました。

第1期では、幼稚園、小学2年生、小学4年生の第一話を展示しています。年齢・学年ごとにタイトルやコマ割り、文字数・漢字など、その違いを楽しむことができます。

第2期：2026年3月31日（火）～2026年7月26日（日）

第3期：2026年7月28日（火）～2026年11月28日（土）

・オリジナルショートムービー

「ドラえもん&Fキャラオールスターズ ゆめの町、Fランド」を上映

【その他】

- ・10周年記念仕様のフォトスポットの設置
- ・10周年記念のオリジナル商品の販売
- ・来館記念ステッカーのプレゼント
- ・特別ギャラリーツアー（内覧会）の実施
市内小学生対象（父兄同伴）、3回実施（8名＋父兄／各回）

今回は、開館10周年の記念周年であることから、ギャラリー内だけでなく高岡駅での記念フラッグや大型タペストリーの掲出、10周年記念仕様のドラえもんポスト消印、ドラえもんトラム記念きっぷの販売など高岡市全体でふるさとギャラリーの10周年をお祝いしています。

ご清聴ありがとうございました

